

chemSHERPA入門セミナー

6月22日 台南、6月23日 台北

■chemSHERPA[®](ケムシェルパ) とは

製品含有化学物質の情報伝達共通スキーム

- RoHS、REACH等の拡大する法規制に対応して事業を継続していくために、製品に含有される化学物質の情報を適切に管理し、サプライチェーン（川上産業～川中産業～川下産業、商社なども含む）の中で、円滑に開示・伝達することが重要であり、そのための情報伝達スキームがchemSHERPAです。



確実かつ効率的な製品含有化学物質の情報伝達のために

- 情報伝達の対象とする化学物質、情報項目、国際標準(IEC62474)を採用したデータフォーマット、など、世界共通・業界共通の考え方に基づく情報伝達の実践が可能です。
- 共通の物質リストに基づく成分情報（化学品・成形品）、製品分野ごとの遵法判断情報（成形品）を作成・伝達します。（成形品では成分情報及び/又は遵法判断情報を伝達する。）

JAMPが運用開始、2018年6月までに、JAMP従来スキームからchemSHERPAに移行

主催 台湾 経済部工業局、一般社団法人産業環境管理協会 (JEMAI)

参加費 無料

開催日 6/22：台南、6/23：台北（詳細は中国語案内版参照）

開催場所 各定員60名。

セミナー概要

- 今回のセミナーは、日本語で説明し、同時通訳いたします。
- chemSHERPAの紹介をし、使い方についてデモンストレーションを行います。
- パソコン持ち込みいただければ、デモンストレーションに併せて、データ作成できます。

プログラム
13:00-17:00（予定）

- chemSHERPA製品含有化学物質情報伝達スキームの概要
- データ作成支援ツールのデモンストレーション
- 質疑応答

・2017年6月9日まで、下記URLにて、お申込みを受付しております。

<http://www.sahtech.org/seminar.aspx>

お申込み お問い合わせは、下記まで、お願ひいたします。

国際化学物質管理支援センター

住所：〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-2-1

三井住友銀行神田駅前ビル7階 一般社団法人産業環境管理協会内

お問合せ電子メール：jamp-chemsherpa@jemai.or.jp